

アンテナを張り巡らせる

たとえば自宅でテレビを見ているとき。たとえば、買い物をしているとき。そんな日常生活の中でも、私は何か仕事のヒントになることはないかと四六時中アンテナを張り巡らせています。どんな場面でも、あらゆる「情報」をキャッチし、そこから「知恵（イノベーション）」を生み出すことは重要なスキルです。

「グラノーラ」人気上昇の理由

先日も自分自身がよく購入する商品から、日頃から社会の動き・トレンドを意識することの意義を改めて感じました。牛乳やヨーグルトと一緒に食べるシリアルの種類「グラノーラ」です。

グラノーラのコーナーがどんどん拡充されてくる様子には気づいていたのですが、ある報道を通じて知った数字にハッとさせられました。日本スナック・シリアルフーズ協会によると、グラノーラの出荷額は2010年は49億円だったのが、11年は61億円、12年は94億円、13年は146億円とうなぎのぼり。2010年にシリアル専門店の草分けもオープンし、ファッション誌やテレビでヘルシーであると取り上げられたことなどが



※画面はイメージです。



起業や新規ビジネス支援で数々の成果を上げてきた富士市産業支援センター f-Biz。起業家の創出と地域産業の活性化を目指し、情報収集と分析で活用してきたツールは、新聞記事データベース「日経テレコン」でした。f-Bizセンター長で、データベースを長年用いてきた小出宗昭氏が情報活性化を解き明かします。

日常生活にヒットのヒントあり

～ アンテナ ⇨ 情報 ⇨ 知恵 ～

背景にあるようです。

私はさっそくデータベースを使って売上を伸ばしているメーカーの事例を調べてみました。ある企業は、消費者調査の結果を受けて、それまでも販売していたグラノーラの商品名をより顧客の理想に近づけたわかりやすいものに変更し、新たな商品ブランドとして市場に再投入。発売から1か月で前年比6割増のヒット商品に生まれ変わらせていました。

市場ニーズの変化に注意しながら、適切な戦略を考えスピードをもって実行することの重要性を再認識させられました。

コンビニの商品陳列から学ぶ

トレンドが変化するスピードについていけない商品は淘汰されつつあります。いかに「時代」を掴むか。知恵（イノベーション）を起こせるか。そのためにもビジネスパーソンは、日常生活のあらゆる場面を情報トレーニング

の場としてとらえ、アンテナを張り巡らせておく必要があるでしょう。

特にコンビニは「ヒットのヒントをさぐる宝庫」です。厳選された売れ筋商品のみが並ぶ場所であり、少しでも売れなければ店頭から外されます。コンビニの商品陳列を意識して見る習慣をつけるだけでも、何らかのヒントを得られるでしょう。ぜひ実践してみてください。



コンビニの「新商品」をチェックすると流行が見えてくる!?



■筆者紹介

小出宗昭氏 (こいで・むねあき)

83年静岡銀行入行。出向を通じ「企業支援」の可能性に目覚める。05年経済産業大臣表彰受賞。08年銀行を退職し独立。富士市産業支援センター f-Bizセンター長に就任。

1,000件以上の新規ビジネス立ち上げを支援している。静岡新聞読者と報道委員会委員。

【ご案内】静岡新聞データベースplus日経テレコン

静岡新聞と日本経済新聞各紙の記事をパソコンなどで検索できる情報サービス。企業・自治体・図書館・大学・学校の5つのタイプがあります。特に企業タイプは、業務に必要で見逃さない記事を自動で抽出する「クリッピング」など便利な機能があります。

クリッピング機能



欲しい情報のキーワードを登録すると、データベース内のフォルダに自動で記事を取納します。新着をメールでお知らせすることもできます。



気になる記事や必要な記事を逃さずチェック!

[当サービスのご利用について] 静岡新聞データベースplus日経テレコンは、インターネットを通じて提供する有料・会員制のサービスです。サービスご利用には、契約お申し込みが必要です。[利用料金] サービスご利用には、ご契約の当初料金、月額基本料金のほかご契約プランによっては、検索・出力した利用に応じた情報利用料金がかかります。

地元密着の静岡新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

静岡新聞データベース plus 日経テレコン

■お問い合わせ 静岡新聞社 総合メディア局 TEL 054-284-9187(平日 9:00~18:00)

静岡新聞データベース

日経

検索

http://www3.shizushin.com/dbplus/



静岡新聞

日経テレコン